



Port of Kaohsiung

The world's biggest cluster of renovated warehouses
Exhibition / gourmet / shops / historical footprint



great harbor bridge

WORTH EXPLORING

The old port area of the Port of Kaohsiung has been transformed and revealed a unique sight of view of the port. We awaits your visit.

クリエイティブな港町 大胆に進化を続ける 高雄港

構成=クルーズ編集部



客船の停泊地のすぐそばに、倉庫群を改装した商業施設が広がる。市街地と港を結ぶ回転橋も整備中(写真上)、利便性も向上しそうだ



高雄港の
おすすめ
スポット

紅毛港文化園区

近年、クルーズ船の寄港地としても人気の高い台湾。その第3の都市として栄える高雄は台湾南部に位置し、屈指のアートスポットとして話題を呼んでいる。客船が数多く寄港する高雄港は今、ベイエリア開発の真っ最中。旧港地区が整備され、2018年3月には複合商業施設「棧式庫」(KW2)が誕生した。さらに、かつては立ち入りが制限されていた一番10番ふ頭も整備され散策が可能になり、リニューアルした倉庫棟が2018年12月に一般公開された。

体し、レストランやAVR※施設なども加わった。繁華街にも近く、気軽に観光しやすい場所にあるのも魅力的だ。近くには倉庫群をリノベーションしたアートスペース「駁二芸術特区(アートセンター)」があり、若者も多く集まるスポットとなっている。客船停泊地の近くには、市街地と港を結ぶ台湾初の水平方向に動く回転橋も整備予定。観光地へのアクセスもさらに容易となる。2020年1月には22万トン客船にも対応するクルーズターミナルの完成を予定している。港周辺がますますにぎわいを見せそうだ。

※オーグメンテッド・バーチャル・リアリティ (拡張仮想現実)



真っ白な回転木馬が人気 1 棧式庫(KW2)

昔からある倉庫をリノベーションした施設。レストランや台湾発のブランドショップなどが並び、地元の若者も多く集まる。倉庫の外にある白いメリーゴーランドは人気の撮影スポット。



再現したオブジェが面白い 2 鳳儀書院

1814年に創建された台湾で現存する学問所の中で最大規模。正門や古い井戸などがそのままに残り、当時の学生生活の様子などを知ることができる。展示されているオブジェも個性的だ。



世界最大級の芸術劇場 3 衛武营国家芸術文化センター

2018年10月にオープンした台湾南部初の大型文化施設。外観・内部ともにガジュマルの木をイメージして造られ、約10年かけて完成した。オペラハウスやコンサートホールなどがある。写真提供: Bureau of Cultural Affairs Kaohsiung City Government



高雄港を一望できる 4 旗後砲台

かつての高雄港の防衛塔で、要塞化された兵舎と砲座があった19世紀の史跡。港からフェリーで約5分の旗津島にある。見晴らしがよく、夕日の観賞スポットとしても有名。写真提供: Bureau of Cultural Affairs Kaohsiung City Government



赤レンガ造りが美しい 5 打狗英国領事館

1879年に台湾で最初に建てられた領事館で、台湾最古の近代西洋建築物でもある。館内では高雄の歴史や自然を紹介。建物からは西子湾の美しい夕景、漁港の景色などが眺められる。写真提供: Bureau of Cultural Affairs Kaohsiung City Government



港と漁村文化がテーマ 6 紅毛港文化園区

「高」の字をモチーフとしたタワーがシンボルの公園。昔の集落の展示から、港の歴史に触れられる。フロア全体が90分で360度回転し、港全体の景色が楽しめる回転レストランも人気。



magnificent waterfront park